

本講座は、東北大学において世代・職階ともに「中堅」に位置づく係長等の職員が、変化の激しい多様な時代的ニーズを踏まえつつ、**本学の強みを活かした新たなイノベーションを創出できる「大学変革力」を獲得・育成**することを目的としています。実践的な大学変革力を身につけるため、本講座では約4か月の間に**ワークショップ**（2回）と**企画提案会議**を行います。ワークショップでは、グループワーク（チーム）を中心に東北大学の課題の発見と分析を目的としたディスカッションを行います。企画提案会議では各チームから企画提案を行い、その実行可能性や将来性をめぐって議論します。また、3か月の間には各チームによる**自主的な議論や打合せ**も行っています。東北大学の未来を担う方々、奮ってご参加ください。

東北大学職員のための

「大学変革力」育成講座

日程が変更になりました

日程（3回シリーズ）

- 第1回目「ワークショップⅠ」2015年9月18日（金）
- 第2回目「ワークショップⅡ」2015年10月16日（金）
- 第3回目「企画提案会議」2015年12月4日（金）

会場

東北大学川内北キャンパス 川北合同研究棟 CAHE ラウンジ

アドバイザー制

本講座では、大学の現場で教育改革・改善を主導してきた、以下の経験豊富なシニア教職員を助言役とするアドバイザー制をとっています。3回目の「企画提案会議」では、各チームにおいて参加者が議長を努め、シニア教職員を含めた会議での企画提案・議論を行っていただきます。

- ・ 柳澤康信（元愛媛大学学長）
- ・ 齋藤 仁（東北大学総務企画部長）
- ・ 藤王 勉（東北大学法学研究科事務長）

定員

12名（4名 × 3チーム）

対象

- 原則として、以下の①～③のすべてに当てはまる方
- ①30代～40代の東北大学事務系職員（図書系および施設系を含む）
 - ②役職が主任および係長級以上課長補佐級以下の大学職員
 - ③3回のプログラムおよび3ヶ月間の自主的活動に参加いただける方

昨年度参加者からの声

物事を改革（変更）することに抵抗を感じておりましたが、講座を通して強み弱みを考え、企画立案することが必要であると強く感じ、今後、制度を見直す機会があれば講座で培ったものを活かして行動したいと感じました。これからは与えられるだけの業務をこなすのではなく、自ら率先して行動することの重要性を学びました。（会計系）

ディスカッションも批判だけでなく建設的な意見が多数あって、前向きに課題に取り組みました。また、最後の課題のポンチ絵をパワーポイントで作るのが楽しかったのは意外でした。考える過程でストーリーを作り根拠や改革案を配置していくことは考え方の整理になり、今後の業務にも役立つように思います。（教務系）

3回のワークショップを経て、同年代の方々との情報交換や討議を経て、自分の立ち位置がより鮮明になったような気がします。（総務系）

アドバイザーからは、鋭い指摘や経験談から説得力のある意見をいただきました。（総務系）

申込締切：2015年9月11日（金）

参加申込み方法 HPの「イベント申込み」から申込みいただけます。

<http://www.ihe.tohoku.ac.jp/>

東北大学高度教養教育・学生支援機構

検索

※Web申込み不可の場合は、氏名・所属・連絡先（e-mail）を明記の上、iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp までお申込みください。

東北大学高度教養教育・学生支援機構
大学教育支援センター
TEL.022-795-4471 Fax.022-795-4749
Email. iehe-seminar@g-mail.tohoku-university.jp

主催

東北大学高度教養教育・学生支援機構